

のぼるべつ

登別市民憲章

心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう



○No. 270 ○昭和53年12月15日発行 ○編集発行/北海道登別市総務部公聴広報課 ●印刷/中西印刷



スケソ漁で活気みなぎる登別漁港、11月30日撮影

年末、年始の業務

窓口事務は30日まで
仕事始めは6日から

市役所等の年末年始の業務は、次のとおりです。
ご協力をおねがいいたします。

〔市役所・支所〕

- 窓口事務（戸籍、住民登録、印鑑証明等）の年末は、12月30日（土）の午前中まで。
- 年始は、1月6日（土）から始まりますが、6日の事務は正午までです。お早めにご来庁ください。死亡届については、年末・年始とも平常どおり受け付けます。
- 各種業務は、窓口事務と同じです。

●火葬場は1月1日だけ休みます。その他の日は、平常どおり行います。

●ゴミ収集の年末は、12月30日（土）まで、年始は1月6日（土）から収集を行います。この期間中は、絶対にゴミを出さないでください。

●し尿くみ取りは、計画収集日程にもとずいて実施しています。

なお、特別な事情のある方で、12月20日（水）までに、申し込まれた方は、年内に完了する予定です。その後、申し込まれた方には、1月7日（日）から始めます。

●図書館の年末は、12月30日（土）まで、年始は、1月6日（土）から始めます。（いずれも午前中まで）

●各公民館、各青少年会館、労働福祉センター、婦人センター、各福祉会館、各生活館、児童館、ひまわり園は、年末12月30日（土）まで、年始は1月6日（土）から始めます。

●総合体育館、市民プールの年末は、12月28日（木）まで、年始は1月7日（日）から始めます。

工業統計調査にご協力ください

通商産業省では、例年のとおり十二月三十一日現在で、「工業統計調査」を実施します。

この調査は、製造業に属する事業所の実態や、活動状況を明らかにし、行政上の基礎資料や企業経営などの指針として、広く利用されています。

統計調査員が、各事業所を訪問して、調査票の記入をおねがいします。調査の重要性をご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。

（総務課文書統計係）

成人祭（前夜祭・式典）のご案内

登別市では、新たに成人として巣立つ若人の輝かしい将来を祝い登別市婦人センターで、前夜祭と式典を行います。

今回、初めて行なわれる前夜祭は、料理、飲物またフォークコンサート、湯鬼神神楽、記念もちつき、ダンスパーティー等、盛り沢山の催物を予定しています。

成人該当者は、昭和33年4月2日/昭和34年4月1日までに生まれた方々で、案内状

は年賀状として送付しますが、もし届かなかった方は、市教育委員会社会教育課青少年婦人係（電話5局2111内線340）へご連絡ください。

日程は次のとおりです

- 期日：前夜祭1月14日（日）、式典1月15日（月）
- 場所：登別市婦人センター（登別東町3丁目7番地）
- 受付：前夜祭午後2時、式典午前10時30分

※どうぞ気軽な服装で、お誘い合わせのうえおいでください。

なお、前夜祭の日は帰りのバスを用意しますので、ご利用ください。

寝たきり10年以上の老人も

切実な「入浴」のねがい

寝たきり老人実態調査の結果

市福祉事務所福祉課が、このほど行なった、寝たきり老人世帯の実態調査の結果がまとまりました。

たきり老人の介護にあたっておられる家族の方々が、大変なご苦労をされていることがわかりました。

実態調査が行われました。寝たきり老人は、過去に脳出血、脳溢血、脳軟化症などの病気で倒れた方のほか、生まれつき老衰、身体障害によって、体の自由が効かなくなり、居宅で寝たままの状態となっている方で、短い人で二カ月、長い人では生まれた時から七十年間など、十年以上の人が五

この調査によりますと、自分で体を動かすこともできず、入浴や食事、排泄がまったくできないなど、いわゆる寝たきり老人が、市内には二十七人いて、これら寝

調査期間は、今年の十月十日から十一月二十九日までで、民生委員や、市内の医師の協力で用意された名簿を基礎資料に、福祉課が子備調査を行い、さらに具体的な

また、作業用紙は、教科書に載った物語をさらに深く理解させるために役立っています。このユニークな国語教育で昨年に続き二度目の受賞となった同校では、「今回の受賞をスタートにもっと効率的な教え方を」とさらに意欲を燃していました。

二年連続の受賞

幌別東小、国語教育で功績

言語教育に優れた業績を残した団体、個人に贈られる財団法人博報児童教育振興会の「博報賞」に幌別東小学校が選ばれました。

昨年の道教育実践表彰に次いで二度目の受賞となり、表彰式は十一月十七日、東京の日本工業倶楽部で行われ、喜びの祝賀会も去る十二月九日に行われました。

今回の受賞団体は、全国で八団体、道内では幌別東小ただ一校です。

個人カルテや学習能力別の教材を使って、子供一人一人に適した「手作り」の国語教育を進めていることが高く評価されたものです。

「よく考える子供を育てる」が同校の教育目標で、特に国語教育では、子供の個人差に応じた指導で効果を上げていますが、そうしたキメ細かな教育の柱になっているのは、学習指導個人カルテと作業用紙と呼ばれる独自の教材です。

個人カルテは、児童一人一人の学習状況、家庭環境、能力、生活態度や、さらに毎日の授業での理解度、指導上の反省点を記入してその子供に適した教え方を発見するための貴重な資料になっています。



ユニークな国語教育の幌別東小の授業風景

人います。

日常動作の状態は、移動、入浴、食事、排泄が自分でできず、手伝ってもらわなければならない、といった人がほとんどで、家族の人の介護も、入浴や排泄の世話が最も大変だという結果が出ており、次に、移動補助、衣服の着脱、食事の補助、洗濯といった順序になっています。

介護にたずさわっている人は、妻、子供の嫁、娘、兄弟の順に多くなっており、六十歳以上の高齢者が十七人と目立っております。

したがって、寝たきり老人世帯からの切実なねがいは、入浴させたい、「家族そろって外出できない」「二年間に七日、十日でもよいから介護から解放させてやりたい」「看護棟で病気になるてしまった」など、移動入浴車の配置、六十五歳以上の医療無料化実施、施設入所希望などの強い要望が出されています。

寝たきり老人の実態を知った市



長は、去る十二月一日、市内の二十七人の寝たきり老人と家族を訪問、介護にあたってご苦労されている方々を激励、苦心談を聞いたり、本人への暖いねぎらいの言葉をかけて見舞いしましたが、各種の要望事項に対し、積極的に対処していくと述べ、訪問を受けた家族の方々は、市長訪問を喜んでいました。

市内には、寝たきり老人のほか心身障害児(者)、長期療養者など、恵まれない方々が大きいですが、このような人々にも心からの暖い支援をおくってあげるためにも、ご理解とご協力をおねがいいたします。

今月は保険税の徴収強調月間です

健全な国保運営にご協力を!!

国民健康保険は、みなさんが病気がけをしたとき、なくてはならない制度となっています。しかし、一方で医療費は年々増え続け、国保財政は、非常に苦しい実情にあります。

国保財政の大半を占める医療費は、みなさんが病院の窓口で支払うのが三割で、あと七割のうち四割は国が負担し、残りの三割はみなさんが納める税金でまかなわれています。

したがって、保険税はみなさんの健康を守るための貴重な財源となっているわけです。

このように、国保事業の運営を支えている貴重な財源である保険税の納入が著しく低下すると、このままの状態では、健全な国保の運営に、支障をきたす結果となるため、市では、十二月を国民健康保険税徴収強調月間と定め、保険税の確保にあたることになりました。

みなさんが、互いに助け合い、健康で明るい生活ができるよう仕組まれた国民健康保険制度です。この主旨を充分ご理解いただき、ご協力をねがいます。

なお、未納者については、職員

市長動静

11月10日/11月24日

- ▽11月10日 室蘭本線電化に伴う蘭法華トンネル工事起工式に出席。▽13日 相次ぐ来客と面会、各種事項について懇談。▽14日 定例記者会見で来年度予算編成方針等について発表。▽15日 室蘭方面行政機関等をまわる。▽16日 老人クラブ福祉大会に出席。▽17日 米寿の老人を祝賀、午後市内小中学校長会役員と来年度教育関係予算と教育問題について懇談。▽17日 幹部職員と諸問題について協議する。▽20日 登別市功労者の中林豊次氏から、市民会館建設基金にあてた副賞金の寄贈を受ける。▽21日 係長以上会議を召集。新年度予算編成方針等について説明する。▽22日 室蘭新道開通記念祝賀会に出席、完成を祝う。▽23日 登別市出身歌手の水森健二さんデビュー発表会に出席。暖い激励をおくる。▽24日 片倉町婦人部代表の来庁を受け、地域問題等について懇談する。

が訪問しますので、特段のご協力をおねがいます。

●市税の納付は便利な口座振替で一度の手続きで、金融機関から自動的に払い込まれますので、納期を忘れていても心配もなく、月末の多忙な時も安心です。

申込み方法は、金融機関の窓口、印鑑と預金通帳を持参し、備付けの「市税口座振替依頼書」に必要事項を書き込むだけです。



参加しませんか 健康スポーツ教室

あなたは体力に自信をお持ちですか。

総合体育館では、あなたの生活を健康でより一層豊かにするために、次のとおり、今年度後期の健康スポーツ教室を実施します。

◎期間・時間

昭和54年1月16日から2月6日までの毎週火・金曜日、午後6時30分から8時30分まで

◎種目

バレーボール、卓球、パドミントンの各種目を二回ずつ行なう。

◎対象

市内に居住する一般男・女

休日、夜間の急病は

〈当番医か急病センターへ〉

休日や夜間、急に発病した市民のために、急患診察医(当番制)と室蘭登別急病センターが開設されています。

次のことに注意してご利用ください。

◎急患診察医

急病センターの診察受付時間の

◎経費
五百円(保険料、飛ナワ代)

◎申込先・期日

登別市総合体育館(電話5局5552)

昭和54年1月13日(土)まで

◎その他

一、参加者には、スポーツ傷害保険をあっせんしますので、参加申し込みと同時に加入してください。

二、参加者は運動のできる服装でラケットを準備してください。
三、その他くわしい内容については総合体育館までお問い合わせください。

開始までの間、登別・室蘭地区の医院などが当番制で急病患者の診察を行なっています。

当番医については、新聞に掲載されていますので、利用されるときは、新聞をお確かめください。

診察時間

平日 午後6時～午後10時
土曜日 午後1時～午後6時
日曜・祭日 午前9時～午後6時

◎急病センター

急患診察医の診療後は、室蘭・登別急病センターが開設されています。

利用されるときは、次のことに注意してください。

※保険証を必ず持参すること。
保険証を忘れずと、全額自己負担になりますので注意してください。

診察時間

平日 午後10時～翌日午前6時
土曜・日曜・祭日 午後6時～翌日午前6時

場所 室蘭市東町五丁目六番十五号(大和保育所隣り)

◎第二次救急病院

国立登別病院および登別厚生年金病院は、第二次救急医療病院として、入院治療を必要とする重症救急患者のための病院です。特に重症でない急病のときは、まず急患診察医または急病センターをご利用ください。
(保健衛生課保健衛生係)

予防接種

◎接種上の注意

母子健康手帳を持参すること。
接種前日は入浴し、当日は清潔な肌着を着用すること。
体温は必ず家で計ってください。
子供の健康状態の良好な時に接種すること。
接種前後に激しい運動をさせないこと。
できるだけ母親が付き添ってください。

◎次に該当する場合は、予防接種を受けることができません。
発熱している人、または著しい

栄養障害者。

心臓、じん臓、肝臓の病気にかかっている人。
アレルギー体質または、副反応をおこしたことがある人。

種痘、BCG、はしか、ポリオの予防接種を受けて一カ月を過ぎていない人。

風疹、はしか、水ぼうそう、おたふくかぜが治って一カ月を過ぎていない人。

◎対象児

第一期：生後24カ月から生後36カ月までの子。
第二期：生後36カ月から生後68

カ月までの子。

三種混合

現在妊娠中の方で、むくみがあったり、血圧が高かったり、貧血などで、食事、日常生活について相談のある方を対象に、保健婦による家庭訪問を行い、妊娠中の指導、注意などの看護援助を実施します。

お申し込みは、市保健衛生課健康指導係(電話5局2111内線2444)へどうぞ。

◎対象児：生後三カ月以上六カ月未満の乳児。◎実施月日：1月12日。◎実施場所：中央公民館。◎受付時間：午前の部10時30分から11時まで、午後の部13時から14時まで。◎受付定員：午前25名、午後25名。◎受診料金：八百七十円。◎用意するもの：母子健康手帳、換えおむつ。◎申込先：市保健衛生課(電話5局2111内線279)

股関節脱臼検査

現在妊娠中の方で、むくみがあったり、血圧が高かったり、貧血などで、食事、日常生活について相談のある方を対象に、保健婦による家庭訪問を行い、妊娠中の指導、注意などの看護援助を実施します。

お申し込みは、市保健衛生課健康指導係(電話5局2111内線2444)へどうぞ。

◎対象児：生後三カ月以上六カ月未満の乳児。◎実施月日：1月12日。◎実施場所：中央公民館。◎受付時間：午前の部10時30分から11時まで、午後の部13時から14時まで。◎受付定員：午前25名、午後25名。◎受診料金：八百七十円。◎用意するもの：母子健康手帳、換えおむつ。◎申込先：市保健衛生課(電話5局2111内線279)

なお、定員になり次第締め切ります。

カ月までの子。

ツベルクリン反応
生後3カ月から48カ月の未接種者。

BCG
生後3カ月から48カ月の人でツベルクリン反応が陰性だった人

破傷風
3歳以上の希望者
インフルエンザ
16歳以上の希望者(有料一回四百円)

保健婦による

妊婦家庭の訪問 を行います

現在妊娠中の方で、むくみがあったり、血圧が高かったり、貧血などで、食事、日常生活について相談のある方を対象に、保健婦による家庭訪問を行い、妊娠中の指導、注意などの看護援助を実施します。

お申し込みは、市保健衛生課健康指導係(電話5局2111内線2444)へどうぞ。

◎対象児：生後三カ月以上六カ月未満の乳児。◎実施月日：1月12日。◎実施場所：中央公民館。◎受付時間：午前の部10時30分から11時まで、午後の部13時から14時まで。◎受付定員：午前25名、午後25名。◎受診料金：八百七十円。◎用意するもの：母子健康手帳、換えおむつ。◎申込先：市保健衛生課(電話5局2111内線279)

なお、定員になり次第締め切ります。

冬の交通事故を絶滅しよう

- ◎雪道での速度は10キロ減速する。
- ◎雪道では急ブレーキ、急ハンドルをしない。
- ◎車間距離を十分に=夏の3倍から5倍は必要です=
- ◎飲酒運転を絶滅しよう。

年末年始の火災予防

- ◎寝る前・外出前には必ず火の元を確かめましょう。
- ◎老人・子供・身体の不自由な病人等を残しての外出は絶対やめ、寝室は避難しやすい部屋を選びましょう。
- ◎万一の場合の心構えと、とっさの処置について、ふだんから家族全員で話し合しましょう。